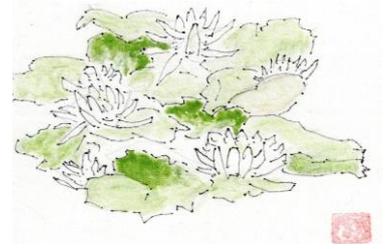


# 道

2024・7・10

通信 No 1788



スイレン

◆本日の練習 7月10日(水) 6時30分～ 岡野中 小坂先生・二宮先生  
練習曲 鶴(1集 P54) 満州の丘に立ちて(3集 P62)

◆次週練習 7月17日(水) 6時30分～ 岡野中 清水先生 小坂先生  
練習曲 ヴォルガの舟曳歌(プリント) 収穫の歌(1集 P38)  
心さわぐ青春の歌(1集 P28)

※ 「ヴォルガの舟曳歌」先週プリント配布しました。

※ 本日 「恋のバカンス」「ドナウ河のさざ波」を配布します。

～歌との出会い～ アルト 麻生千昌

仙台で一人暮らしを始めた頃少ない仕送りの中から、生まれて初めて買ったLPが『百万人のロシア民謡』です。

サービス品で、かなり安かったので買ったのだと思います。民族衣装を着てバラライカを奏でる三人の女性がケースを飾っていました。『トロイカ』が、実は地主に恋人を奪われた男の悲しみの歌だとわかり衝撃でした。

『鶴』との出会いも忘れません。合唱団白樺の知人から送られてきた定演のチラシ、千円では安いと思い、出かけました。

初めて聞く『鶴』。悲しく、切なくそして優しく響く歌にどんどん引き込まれました。後で、この歌が『広島の水爆禁止世界大会』に出席し、佐々木禎子の千羽鶴の話に感動を受けたダゲスタン共和国の詩人の詩に曲がつけられ、今日 日本を含め世界の人々に歌われている……』このことを知り、ますます好きな歌になりました。

『道』に入団した年は、囚人の歌シリーズで殆ど知らない歌ばかりでした。こんなはずでは……、と思わない訳ではありませんでしたが、定演のころには殆どの歌が好きな歌になりました。

入団してから今日に至るまで、数えきれない程の素晴らしい歌との出会いがありました。これからもどんな歌と出会うのか楽しみです。

## ◆会議予定

運営委員会 8月7日(水) 14時30分～ 県民サポートセンター 708号

企画選曲委員会 8月28日(水) 15時～ 県民サポートセンター